

■製品寸法

幅:1220mm 長さ:50m 厚み:約0.2mm

■耐熱性

70℃で1ヶ月放置後の接着性に異常なし

■耐候性

サンシャインカーボンアーク・ウェザーメーター
耐候性試験

ベルビアンEX
(EA,EK,ES,EX)

5000時間著しい変化なし

ベルビアン

300時間著しい変化なし

■耐汚染性

下記の物質と24時間接触後、中性洗剤又はエチルアルコールで拭き取ることができる

☐コーラ

☐洗顔用石鹸水(1%)

☐ワイン

☐浴室用石鹸水(1%)

☐ケチャップ

☐家庭用アンモニア

☐酢

☐塩酸(10%)

☐醤油

☐ホルマリン

☐水性サインペン(黒)

☐過酸化水素水

ベルビアンEXシリーズ(EA,EK,ES,EW)は、油性マジックや靴墨も拭き取ることができます。

■国土交通省ホルムアルデヒド発散等級認定

塩化ビニル樹脂系壁紙MFN-0648F☆☆☆☆

■国土交通省防火認定番号

	法定不燃材料下地※3	法定準不燃材料下地	アルミニウム下地※4※5
A, BC, BR, C, CO, CY, F K, NC, PR, S, W	塩化ビニル樹脂系フィルム張NM-2155	QM-0596	NM-3280
DA, MA, MT, SA, SW, WA, WB	塩化ビニル樹脂系フィルム張NM-2155	QM-0596	NM-3278
EA, EK, ES, EW	塩化ビニル樹脂系フィルム張NM-0759	QM-0253	NM-3255
SG	塩化ビニル樹脂系フィルム張NM-0799	QM-0258	-
CM, FM	塩化ビニル樹脂系フィルム張NM-0760	QM-0252	NM-3284

※3平成12年建設省告示第1400号に例示された不燃材料のうち、すでに化粧されたもの及びアルミを除く。
※4塗装アルミ下地の場合は、上記認定番号と異なりますので詳しくはお問い合わせ下さい。
※5認定仕様となるアルミ:プライマーの条件

1)アルミニウム合金板(JIS H 4000)※6
a.厚さ0.5～6.0mm
b.合金番号:1100, 1200, 1N00, 1N30, 3003, 3103, 3104, 3203, 3004, 3005, 5005, 5052

2)アルミニウム合金押出型材(JIS H 4100)※6
a.厚さ0.8～6.0mm
b.合金番号:1060, 1100, 1200, 3003, 5052, 6N01, 6063, 7N01, 7003

3)プライマーは、ベルビアンプライマーZ(原液で10㎡/L以上)を使用

※6陽極酸化被膜処理を行う場合は、JIS H 8601に定める等級とする。(AA3, AA5, AA6, AA10, AA15, AA20, AA25)

■その他認定番号

国土交通省近畿運輸局	船舶内装型式承認	F-100	ベルビアン (EA,EK,ES,EW,CM,FM,MT,SGを除く)
CEマーク(EU統一仕様)	船舶内装認定	MED-B-5986	
CEマーク(EU統一仕様)	船舶内装認定	MED-D-1583	
日本鉄道車両機械技術協会	車材燃試(下地材:アルミ)	不燃性※7	

※7ベルビアンは下地別に日本鉄道車両機械技術協会での車材燃試を受けています。ベルビアンを鉄道内装仕上りとしてご検討の際はお問い合わせ下さい。

■寸法安定性

アルミニウム板に貼り付けた200mm×200mmの試料の中央にクロスカットを入れ、100℃×2時間後のカット部最大隙間を測定
□0.3mm以内

■耐湿性

45℃、湿度95%で1ヶ月放置後の接着性に異常なし

■耐磨耗性

テーバー磨耗試験(CS-17ホイール1kg荷重)
□磨耗終点7000回転以上

■耐薬品・耐溶剤性

表面に下記の薬品を滴下、時計皿で6時間被膜した後水洗いし、表面を観察する

変化無し

石油ベンジン
エチルアルコール
ヘプタン
n-ヘキサン
アンモニア水
塩酸(10%)
カセイソーダ(10%)

表面に変化あり

トルエン
酢酸エチル
MEK

ベルビアンEXシリーズ(EA,EK,ES,EW)は、上記のすべての薬品に侵されません。

■ヒートサイクル耐久性

アルミニウム板に貼り付けた120mm×120mmの試料を-20℃と70℃で各2時間ずつ放置し、10回繰り返した後の接着性と色変化を確認
□剥がれや色変化なし

■低温ひび割れ衝撃性

0℃で24時間放置後、衝撃試験機にてひび割れ発生せず

■防カビ性

かび抵抗性試験(JIS Z 2911-2010)
□肉眼及び顕微鏡下でカビの発育は認められない

■接着性

各基材に接着し、24時間経過後、180°ピーリング(N/25mm幅)※1

	ベルビアン プライマーZ塗布	プライマー なし
ラワンベニア	40.18	-
シナベニア	45.25	-
石膏ボード	5.33※2	-
珪酸カルシウム板	46.08	-
ボンデ鋼板	47.04	38.22
アルミニウム板	-	29.40
ステンレス板	-	31.36
アクリル板	-	32.34

※1ベルビアンW-216の試験結果です。種類により、数値は若干異なります。
※2石膏ボードの材質を100%破壊。

本資料に含まれるデータは保証値ではありません。

本製品は厳重な品質管理のもとで製造していますが、ロットにより色調、ツヤ等若干の差異が生ずる場合もあります。ご使用に際しては製品に封入されている「取扱いのしおり」を必ずご確認ください。ご不明な点につきましてはお問い合わせ下さい。本サンプルブックに掲載されている内容は予告なく変更や改定を行う場合がありますので、ご了承下さい。

カテゴリ	品番	特長	選定・施工上の注意
Super Real Wood スーパーリアルウッド	P2-5,P25	SW	導管部分に奥行きを生む独自の技術で、木の風合いを追求しました。ベルビアン機能性はそのままに、天然素材の質感を表現しています。
Naked Wood ネイキッド・ウッド	P1	SW	素肌感にあふれた白木仕上の表情を、それぞれの樹種が最も美しく見える木理を選んでご提案しています。
Designers Wood デザイナーズウッド	P9-10	SW CM W	仕上げ色や樹種の常識にとられず、様々な表現を取り入れることでオリジナルな新しい表情を追求しています。
Wood ウッド	P6-8	W WA	30種類以上の樹種柄を揃えた、スタンダードなグレードの木目シリーズです。
Wood Plus ウッド・プラス	P10,P25	WB	スタンダードなグレードの木目をもつ汎用性はそのままだに、より豊かな表情・風合いを表現しています。
Vintage Modern ヴィンテージモダン	P1,P29	SW DA	素材のもつナチュラルな美しさに「今という瞬間」をプラスすることで時をとめた美しさを表現します。
Super Abstract スーパーアブストラクト Primary Design プライマリーデザイン	P28	DA	受け継がれてきた技術と新しい視点での表現が織りなす新たな抽象柄シリーズです。ミニマルとは違った、奥行き感から豊かな表情をみせる深い味わいをもつシンプルさを追求しています。
Absolute Tex アブソルート・テクス	P11,P26-27	DA F	テクスチャーのコントラストでデザインする抽象柄シリーズです。個性と飽きのこないシンプルさを両立しています。
Metal メタル	P13-14,P23	A,F BR,CO CM,FM	金属の質感を表現したベルビアンです。CM,FM品番には本金属を使用し、特に高い輝度を持っています。
Chambray Color シャンブレイカラー	P16,P23	CY	デスクチャーの上質な輝度・奥行き感が特長のシリーズです。ベーシックカラーの中から厳選したカラーラインナップを取り揃えています。
Abstract Pattern アブストラクトパターン	P12,P22	A C S	抽象柄の普遍的なシリーズです。汎用性が高く、空間に豊かな表情がうまれます。
Stone/Sand/Stucco ストーン、サンド、スタッコ	P15-16	A S SA	石・砂・スタッコなどのナチュラル素材の質感・風合いを表現したシリーズです。
Leather レザー	P15,P22	K	革本来のもつ質感、風合いを追求したことでうまれた、シンプルで普遍的な表情をもったシリーズです。
Silky Suede シルキースエード	P16	MT	全艶消しの表情を持っています。光の反射率が低く、やさしい空間をつくり出します。また、耐スクラッチ性の点でも、一般内装用ベルビアンの数倍の高い性能を持っています。
Urushi ウルシ	P16	SG	和の香りを豊かに引き継いだ質感を、モダンな色彩で仕上げたベルビアンです。味わいのある鏡面の表情が、空間に気品と格調をもたらします。
Basic Color ベーシックカラー	P17	BC NC	塗装では出せないソフトで深みのある色質が特長のカラーバリエーションです。ベーシックカラーの白と黒は、シルキースエードやウルシを同色展開をしています。
Accent Color アクセントカラー	P18	PR	
BELBIEN EX ベルビアンEX	P30-31	EA EK ES EW	約10年の耐候性を持っており、インテリア・エクステリアの区別なく使用できます。防汚性にも優れています。
			◇SW品番の製品は、浴室など漂白成分の含まれる洗剤でメンテナンスするような箇所に施工すると表情が変化してしまうことがありますので、施工は避けて下さい。 ◇SW品番の製品は、フィルム表面を強い力で擦るとツヤなどの表情が変化することがありますのでご注意ください。 ◇CM品番の製品は本金属を使用しているため、三次曲面への施工はできません。また、水分のかかる場所への施工は避けて下さい。どうしても施工する場合は、切り口の断面をシーリング剤でシールして下さい。 ◇CM品番の製品は高湿度の場所での保管はしないで下さい。
			◇DA・F品番の一部品番は、従来製品と比べて緻密なエンボスのため、エンボス溝に細かい塵やスキージーに巻いた布の繊維などが入り込みやすくなっていますのでご注意ください。 ◇折り曲げて貼る場合、表情が変化することや白くなることがありますので、ドライヤーを併用しフィルムを温めながら注意して施工して下さい。 (対象品番:DA-58,F-434,F-714,F-715,F-716,F-717,F-723)
			◇施工の外観仕上がりに下地基材の影響が強く出ます。できるだけ平滑な基材に施工して下さい。特にCM,FM品番は、金属板などの平滑な基材に施工されることをお奨めします。 ◇CM,FM品番は本金属を使用しているため、三次曲面への施工は避けて下さい。また、水分のかかる場所への施工は避けて下さい。どうしても施工する場合は、切り口の断面をシーリング剤でシールして下さい。 ◇CM,FM品番の製品は高湿度の場所での保管はしないで下さい。
			◇艶消しの風合いを出す特殊樹脂を使用していますので、防汚性がやや劣ります。 ◇腰が強いので入隅や出隅の施工ではドライヤーを使用することをお奨めします。施工時にフィルムのシワ、たるみを伸ばして貼ると後で筋状に彫れてくることがあります。また、三次曲面への施工は避けて下さい。 ◇重ね貼りをする場合は、重ねる部分の表面を軽くサンディングしてからプライマーを塗布して下さい。
			◇施工の外観仕上がりに下地基材の影響が強く出ます。金属板などの平滑な基材に施工されることをお奨めします。必ず流れ方向を合わせるように施工して下さい。 ◇腰が強いので入隅や出隅の施工では、ドライヤーを使用することをお奨めします。施工時にフィルムのシワ、たるみを伸ばして貼ると後で筋状に彫れてくることがあります。また、三次曲面への施工は避けて下さい。 ◇表面保護フィルムが被膜してあります。施工後に剥がして下さい。
			◇外装に使用する場合は、事前に工場でパネル等に施工することを推奨しますが、現場施工の場合には作業環境温度は15℃以上、養生に配慮し、ドライヤー等を使用し入念に施工して下さい。雨天や強風など悪天候下での施工は避けて下さい。雨水が浸透するのを防ぐため、ジョイントの突き付け貼りは避けて下さい。またカッター等で表面を傷つけることは避けて下さい。 ◇重ね貼りをする場合は、重ねる部分の表面を軽くサンディングしてからプライマーを塗布して下さい。

belbien 全般の注意事項

ベルビアンは、基本的に内装用途にお使い下さい。

＊ただし、マークのついた品番（ベルビアンEX）および、マークのついた品番は外装用途でもお使いいただけます。「屋外への施工にあたり」をご確認下さい。

＊ベルビアンには様々な仕様の製品があります。使用部位や下地基材の種類などにより、仕上がりが性能に問題が生じる場合もあります。特徴をご理解いただいた上で、色柄の選定をされることをお奨め致します。

熱への配慮

□ベルビアンは合成樹脂製品ですので、長時間50℃以上、または、-10℃以下になるような場所への施工は避けて下さい。

□加熱されたフライパン、ヤカン、アイロンなど高温のものが置かれる場所に使用しないで下さい。シートの変質を招きます。

下地基材の色

□下地基材の色によっては、仕上がりの表面色が影響を受けることがありますので、試験貼り等を行って確認して下さい。

下地基材の影響

□特に平滑で光沢の高い柄については、下地基材の影響で仕上がりの外観が悪くなる場合がありますので、試験貼りを行って確認して下さい。

「∞PVC」マーク

□「資源の有効な利用の促進に関する法律」に基づき、ベルビ안의裏面には、材質が塩化ビニルであることを示す「∞PVC」マークが薄く印刷されています。裏面から光があたると、色柄によっては表面に「∞PVC」マークが透けて見える場合がありますのでご注意ください。

水廻りへの使用

□ベルビアンは水分に対して十分な耐水性を持っていますが、下地基材の変質（錆、膨潤など）により仕上がりの表面状態が悪くなる場合があります。

□水廻りへの施工に際しては、耐水性のある基材を選択しプライマーを塗布の上、重ね貼り施工をして下さい（→重ね貼り参照）。また、シーリング処理などを施すなど、端部から水が入り込まないように配慮して下さい。

下地基材別外観仕上がり表 (参考)・加工特性表 (参考)

下地基材別外観仕上がり表 (参考)

□各品番の特性を正しく把握し、施工場所、下地基材に合ったシートを使用して下さい。基材によっては、外観仕上がりが影響を受けます。

品番 基材	木質系			無機質系 ボード類		モルタル	金属板					その他		
	MDF	シナ合板	ラワン合板	石膏ボード	ケイカル板		ステンレス板	アルミニウム板	亜鉛メッキ鋼板	塗装鋼板	塩ビ鋼板	メラミン板	ポリエステル板	ガラス
A, BC, C, DA, F, K, NC, PR, S, SA, SW, W, WA, WB	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
MT	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
EA, EK, ES, EW	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
BR, CO, CY, MA	△	△	×	△	△	×	○	○	△	△	△	○	○	○
CM, FM	△ ※	△ ※	×	△ ※	△ ※	×	○	○	△	△	△	○	○	○
SG	×	×	×	×	×	×	○	○	△	△	△	○	○	○

○…良好, △…要注意, ×…不可 (注) 基材が化粧合板の場合は合板の表面に凹凸(エンボス)加工が施されているものを除く。
※CM, FM品番は、金属板などの平滑な基材に施工されることをお奨めします。

施工の前に

準備作業がベルビアン施工仕上りの良否に影響を与えます。以下の項目を必ず守るようにして下さい。

施工前の確認

□製造ロット番号が紙管(巻き芯)及びダンボールケースの側面に記載されています。施工前にロット番号を控えて下さい。万トラブルが発生した場合には、ロット番号をお知らせ下さい。

作業環境

□暗所での作業は、エアや仕上がり欠点の発見を困難にしますので、充分な明るさを確保して下さい。

□埃や塵が仕上がり表面に突起を生じさせる原因となります。事前に作業場所周辺の床を清掃し、水を撒くなどの防塵対策を行って下さい。

作業温度

ベルビアン施工温度範囲は、10℃～35℃です。

□10℃以下になりますと粘着力が低下し密着不良によるシートの膨れ・浮きが発生することがあります。施工現場の環境温度が10℃以下の場合、環境温度を上げ、なおかつ下地基材を温めて下さい。また、ドライヤーを併用しフィルムを温めながら圧着して下さい。

□折り曲げて貼る場合、低温時や製品によっては、表情が変化することや白くなることがありますので、貼る際にドライヤーを併用しフィルムを温めながら注意して施工して下さい。

□低温時にはカットの際、裂けやすくなりますのでご

注意

□完全な接着性能を発揮させるために、圧着は充分に行って下さい。施工時に外観上接着しているように見えても、微細なエアがフィルムと基材の間に残っている場合は、環境温度が上昇するとエアが膨張してフィルムの表面に膨れが発生することがあります。

□折り曲げ加工をする際、強い力がかかると白くなる場合がありますので、ドライヤーを併用しフィルムを温めながら作業するか、施工後、温めて下さい。

□施工時は、ベルビアンスキージーを使用して下さい。また場合によっては、柔らかい布を巻き付けて使用して下さい。表面のキズ防止になります。特に鏡面タイプは水でぬらした柔らかい布を巻きつけたスキージーで施工して下さい。

□ベルビアン表面に、粘着テープや養生テープなどを長時間貼ったままの状態にしておくと、べた付いてきれいに剥がせなくなることがありますので、ご注意ください。

加工特性表 (参考)

□各品番の加工適性を十分把握し、加工面に合ったシートを使用して下さい。シートの過剰な引き伸ばしは、色変化、模様ムラの原因となります。

品番	基材	平面	二次面	三次曲面
	A, BC, C, DA, F, K, NC, PR, S, SA, SW, W, WA, WB	○	○	○
MT		○	○	×
EA, EK, ES, EW		○	○	△
BR, CO, CY, MA		○	○	○
CM, FM		○	○	×
SG		○	○	×

○…良好, △…要注意, ×…不可

施工にあたり

裁断

□縦横約50mm間隔で方眼が入っていますので、裁断の目安にして下さい。

□ベルビアンを裁断したり、巻き直したりする際、表面のキズ防止や静電気による塵や埃の付着防止のため、床や作業台に充分に清掃したシート裁断用下敷きなどを敷いて作業して下さい。

□ロールからシートを巻き出した際、平面状にすると離型紙とシートが剥がれてしまうことがありますのでご注意ください。

□裁断したベルビアンの一時的保管は、離型紙が内側になるように巻き、端部をマスキングテープで仮止めした後、縦置きして保管して下さい。シートに傷や折れジワがつかないように下積みは避けて下さい。

□柄合わせが必要な場合には、柄を見てやや長めに裁断するようにして下さい。



貼り作業

□完全な接着性能を発揮させるために、圧着は充分に行って下さい。施工時に外観上接着しているように見えても、微細なエアがフィルムと基材の間に残っている場合は、環境温度が上昇するとエアが膨張してフィルムの表面に膨れが発生することがあります。

□折り曲げ加工をする際、強い力がかかると白くなる場合がありますので、ドライヤーを併用しフィルムを温めながら作業するか、施工後、温めて下さい。

□施工時は、ベルビアンスキージーを使用して下さい。また場合によっては、柔らかい布を巻き付けて使用して下さい。表面のキズ防止になります。特に鏡面タイプは水でぬらした柔らかい布を巻きつけたスキージーで施工して下さい。

□ベルビアン表面に、粘着テープや養生テープなどを長時間貼ったままの状態にしておくと、べた付いてきれいに剥がせなくなることがありますので、ご注意ください。

施工後の注意とメンテナンス

施工のあとに

□シート裏面の粘着剤は、時間とともに下地との密着性が上がるように設計されています。貼り替えなどによりシートをはがす際、下地の種類によっては基材を傷めるおそれがありますので注意して下さい。

メンテナンス

□日常的な汚れは薄めた中性洗剤を柔らかい布やスポンジ等につけて清掃して下さい。清掃後、残った洗剤は水拭きし、除去して下さい。

□キズの原因となりますので、クレンザーなど研磨剤が含まれている洗剤は使用しないで下さい。

□シート表面の劣化の原因となりますので、シンナー、トルエン等の溶剤は使用しないで下さい。ただし、耐溶剤性に優れているベルビアンEXの落ちにくい汚れを除去するには、シンナー等の溶剤を使用してもかまいません。

□漂白成分の含まれる洗剤で清掃すると表情が変化することがありますので、ご注意ください。

□汚れが落ちにくい場合は、メラミンスポンジなどで軽く拭き、やわらかい布で水拭きと乾拭きを行って下さい。強くこすりすぎると、表情が変化することがありますのでご注意ください。

重ね貼り

□内装制限にかかる部位において、改装等のため既存の化粧フィルムの上にベルビアンを重ね貼りとすると、不燃あるいは準不燃材料としての認定番号の適用対象になりませんので、ご注意ください。

□ベルビアンを重ね貼りする場合は、重ねる部分にベルビアンプライマーを塗布し、乾燥を確認してから施工して下さい。その際、プライマーがはみださないようご注意ください。

□シルキースエードとベルビアンEXについては、重ねる部分の表面を軽くサンディングしてからプライマーを塗布して下さい。

屋外への施工にあたり

□マークのついた品番（ベルビアンEX）やマークのついた品番を屋外で使用する場合、設計段階からの打ち合わせが重要です。

□事前に工場パネル等に施工することを推奨しますが、現場施工の場合には作業環境温度は15℃以上、養生に配慮し、ドライヤー等を使用して入念に施工して下さい。

□雨天や強風など悪天候下での施工は避けて下さい。

□カッター等で表面を傷つけることは避けて下さい。シートの外観仕上がりに影響を与えたり、性能を低下させる恐れがあります。

□ジョイントの突き付け貼りは避けて下さい。目すき部分から雨水が浸透し、接着面の浮きやハガレにつながります。

□ベルビアンは水分に対して十分な耐水性を持っていますが、下地基材の変質（錆、膨潤など）により仕上がりの表面状態が悪くなる場合があります。屋外への施工に際しては、耐水性のある基材を選択しプライマーを塗布の上、重ね貼り施工をして下さい。

□重ね貼りの際は、重ねる部分の表面を軽くサンディングしてからプライマーを塗布して下さい。また、シーリング処理などを施すなど、端部から水が入り込まないように配慮して下さい。

□シーリング剤の使用にあたっては各シーリング剤の表示ラベル、取扱説明書に従って下さい。

□ベルビアン表面に、粘着テープや養生テープなどを長時間貼ったままの状態にしておくと、べた付いてきれいに剥がせなくなることがありますので、ご注意ください。

保管

□カットしたベルビアンは、離型紙が内側になるように巻き、マスキングテープで仮止めした後、縦置きして保管して下さい。この際、直射日光及び高温・高湿度での保管は避けて下さい。また、ベルビアンはきつく巻き過ぎない程度に仮止めして下さい。

□必要数量をカットした後、残った製品は離型紙を内側にし、紙管に巻いて、ポリ袋に入れエンドキャップで吊りにし、専用ダンボールケースに入れ、温度、湿度の低い暗所で保管して下さい。

□40℃を超えるような場所での保管、長時間にわたる放置は避けて下さい。粘着力低下による密着不良の原因となります。

□購入後1年以内に使用するようにして下さい。

運搬

□製品が保護されるように梱包しています。輸送及び運搬に際しては、正反のもの(50m巻き)は梱包ケースのまま、端尺のものは包装仕様のまま荷扱いして下さい。

□梱包ケース(箱)は縦置きせず、寝かせて運搬して下さい。

□カット品のベルビアンは、離型紙を内側にし紙管に巻いて運搬して下さい。この際、シートにキズや折れジワがつかないように下積みは避けて下さい。

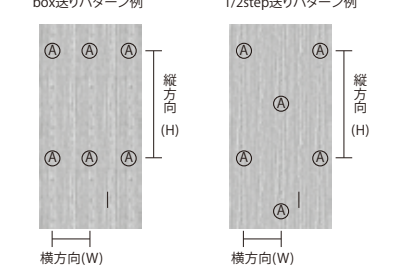
柄合わせ (リピート)

□一般的な壁紙と同様、ベルビアンにも全ての柄にリピートがありますが、素材の特性を考慮し貼り合せた時に継ぎ目が目立ちにくいように工夫してあります。板目柄や大柄など、柄合わせを考慮する必要がある柄もありますので、各サンプル下部にリピートの参考値を記載しています。

□同じ柄でもロットにより色調、ツヤ等若干の差異が生ずる場合もあります。製造ロットの違う同柄を貼り合わせるときには特にご注意ください。トラブルを未然に防ぐ上でも、透かし目地等の目地処理で納めることをおすすめします。

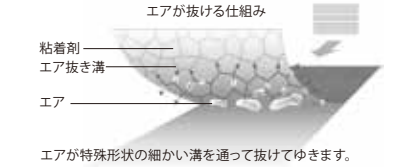
□単色であってもシートには方向性があります。流れ方向を合わせないと、突き付けた場合色が違って見えますので、離型紙のロゴマークが正しく読める方向を上にして合わせて下さい。

ベルビアン柄リピートの種類



ハイブリッドタイプ粘着剤

□ベルビアン多くの品については、ハイブリッドタイプの粘着剤を採用しています。施工時のエア抜きはフラットタイプの粘着剤に比べて容易ですが、圧着は十分に行って下さい。





注意

有機溶剤が含まれているプライマーやシーラーを使用する場合には、充分な換気を行うとともに、引火を防ぐため、火気類を近づけないようにして下さい。



注意

離型紙、端材などを床に放置しないで下さい。歩行中に踏みつけ足を滑らせて転倒する恐れがあります。正反(50m巻き)は20kg以上の重量物となりますので、安全のため荷扱いには充分注意して下さい。

廃棄上の注意



注意

端材などを廃棄する場合に焼却しますと、塩化水素ガス等の有害なガスを発生します。特にベルビアンEX(EA,EK,ES,EW)はフッ化水素ガスを発生し危険ですので、法令「廃棄物の処理および清掃に関する法律」に従い、許可を受けた産業廃棄物業者に処分を委託して下さい。

基材	下地調整 手順	前処理	パテ処理	サンディング	表面清掃	シーラー処理	プライマー
MDF		釘・タッカーの 锚頭等の処理	ポリエステル系 パテ ※1-①	#180～#240 サンドペーパー	刷毛・ウエス等 にて清掃	シーラー ※1-④	ベルビアンプライマー-Z (PMZ) ベルビアン水性プライマー (BWP)
シナ合板 ラワン合板		釘・タッカーの 锚頭等の処理	下塗り ※1-② 仕上げ ※1-③	#180～#240 サンドペーパー	刷毛・ウエス等 にて清掃	シーラー ※1-④	ベルビアンプライマー-Z (PMZ) ベルビアン水性プライマー (BWP)
石膏ボード		釘・タッカーの 锚頭等の処理	下塗り ※1-② 仕上げ ※1-③	#180～#240 サンドペーパー	刷毛・ウエス等 にて清掃	シーラー ※1-⑤、※2	ベルビアンプライマー-Z (PMZ) ※2 ベルビアン水性プライマー (BWP) ※2
繊維強化セメント板 (珪酸カルシウム板)		釘・タッカーの 锚頭等の処理	下塗り ※1-② 仕上げ ※1-③	#180～#240 サンドペーパー	刷毛・ウエス等 にて清掃	シーラー ※1-⑤、※2	ベルビアンプライマー-Z (PMZ) ※2 ベルビアン水性プライマー (BWP) ※2
モルタル		金こて仕上げ	下塗り ※1-② 仕上げ ※1-③	#180～#240 サンドペーパー	刷毛・ウエス等 にて清掃	シーラー ※1-⑤、※2	ベルビアンプライマー-Z (PMZ) ※2 ベルビアン水性プライマー (BWP) ※2
ステンレス板		油脂成分・ 汚れの除去	ポリエステル系 パテ ※1-①	#180～#240 サンドペーパー	アルコール又はラッカー シンナーにて清掃	－	ベルビアン プライマー-Z (PMZ)
アルミニウム板 (アルマイト処理)		油脂成分・ 汚れの除去	ポリエステル系 パテ ※1-①	#180～#240 サンドペーパー	アルコール又はラッカー シンナーにて清掃	(屋外の場合) 外装用シーラー※1-⑥	ベルビアン プライマー-Z (PMZ)
亜鉛メッキ銅板		錆・油脂成分・ 汚れの除去	ポリエステル系 パテ ※1-①	#180～#240 サンドペーパー	アルコール又はラッカー シンナーにて清掃	(屋外の場合) 外装用シーラー※1-⑥	ベルビアン プライマー-Z (PMZ)
塗装銅板		塗装層の 確認 (注1)	ポリエステル系 パテ ※1-①	#180～#240 サンドペーパー	アルコール又は 中性洗剤にて清掃	－	ベルビアン プライマー-Z (PMZ)
塩ビ銅板		表面層の 確認 (注2)	ポリエステル系 パテ ※1-①	#180～#240 サンドペーパー	アルコール又は 中性洗剤にて清掃	－	ベルビアン プライマー-Z (PMZ)
メラミン板 ポリエステル板		－	ポリエステル系 パテ ※1-①	#180～#240 サンドペーパー	アルコール又はラッカー シンナーにて清掃	－	ベルビアン プライマー-Z (PMZ)
ガラス		－	－	－	アルコール又はラッカー シンナーにて清掃	－	－

- 上記の表は、一般的な下地の状況に応じた参考資料です。実施に際しては、基材の状況を確認し、できれば試験施工されることをお勧めします。各シーラー、パテ等の使用方法については、それぞれのメーカーにお問合わせ下さい。
- 下地基材とパテの色が異なる場合には、外観仕上がりでその色ムラが出ます。特に仕上げ用パテは下地基材に色を合わせて下さい。
- シーラー処理は、プライマーの性能を保ち、ベルビアンとの密着を確実にします。
- シーラー及びベルビアン水性プライマー (BWP) は水性の処理剤です。乾燥には十分注意して下さい。
- ベルビアン EX (EA,EK,ES,EW) を施工した外壁パネル等の目地コーキングが必要な場合には、下記のコーキング剤を推奨します。
マイレックス Z (プライマー No.85 と併用) (横浜ゴム)

- ベルビアン EX (EA,EK,ES,EW) を屋外で使用する場合、設計段階からの打ち合わせが重要です。事前に工場でパネル等に施工することを推奨しますが、現場施工の場合には作業環境温度は15℃以上、養生に配慮し、ドライヤー等を使用し入念に施工して下さい。雨天や強風など悪天候下での施工は避けて下さい。カッター等で表面を傷つけることは避けて下さい。雨水が浸透するのを防ぐため、ジョイントの突き付け貼りは避けて下さい。
- (注1) 塗料の種類によっては、密着性を阻害する成分が含まれている場合があります。また、オイルペイント系の塗料等はプライマーを塗布した場合に膨潤する場合があります。このような塗料層は研磨して下地金属に直接ベルビアンを施工するようにして下さい。
- (注2) 表面の塩ビ層が変質し、密着性を阻害する場合がありますので、研磨して下地金属に直接ベルビアンを施工することをお勧めします。また、塩ビ層にプライマーを塗布する場合には、膨潤を防ぐためにも速やかに作業し、完全に乾燥させて下さい。

- ※1 .推奨製品
- ① ポリエステル系パテ
ポリパテ P-100,P-130 (ナトコ)
セルエポ (関西パテ化工)

② 下塗り
GLダイナ (ヤヨイ化学工業)
エクセルⅡ (矢沢化学工業)
U-パテ、UP-パテ (吉野石膏)

③ 仕上げ
シールパテ (ヤヨイ化学工業)
WDパテ仕上げ用 (中央ペイント)
SP-パテ、ジョイントセメント
(吉野石膏)

④ シーラー
シーラー100プラス (ヤヨイ化学工業)
CPワイドシーラー (中央ペイント)

⑤ シーラー
プライマー-K (ヤヨイ化学工業)
シーアップ ※2 (ヤヨイ化学工業)
シーラー100プラス ※2 (ヤヨイ化学工業)
ケイカルベストシーラーⅡ ※2 (中央ペイント)
CPワイドシーラー ※2 (中央ペイント)
EPシーラー ※2 (関西ペイント)

⑥ 外装用シーラー
トウアウオッシュプライマー (トウベ)

※2 .シーラー・プライマーの参考塗布量

□防火の内装制限を受ける箇所への施工についてはシーラー・プライマーの推奨塗布量があります。塗布量については下記表をご参考下さい。				
□用いる下地が不燃材料 (または準不燃材料) であることを確認してから施工して下さい。				
□二度塗りを行なった場合は、ベルビアンの不燃対応施工内容から外れることがありますのでご注意ください。				
□不燃 (準不燃) ラベルが必要な場合は、販売元 (シーアイマテックス (株)) まで弊社指定書式をご請求下さい。				
品名			希釈の目安	塗布方法
シーラー	シーアップ	ヤヨイ化学	2倍希釈	薄く均一に塗布 「刷毛で1回塗り」 を目安
	シーラー100プラス	ヤヨイ化学	2倍希釈	
	CPワイドシーラー	中央ペイント	原液	
	ケイカルベストシーラーⅡ	中央ペイント	2倍希釈	
	EPシーラー	関西ペイント	2倍希釈	
プライマー	ベルビアン水性プライマー		3～4倍希釈	薄く均一に塗布 (15㎡/L以上)
	ベルビアンプライマー-Z		原液	薄く均一に塗布 (10㎡/L以上)

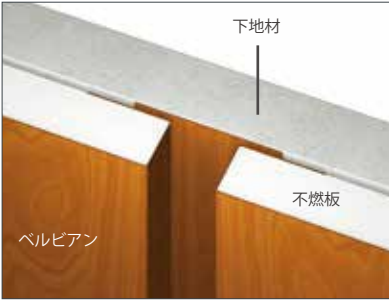
プライマー			※ 防火の内装制限を受ける箇所へのプライマー塗布は、上記参考塗布量を目安に塗布して下さい。		
	品名	ベルビアンプライマー-Z (PMZ)		品名	ベルビアン水性プライマー (BWP)
	主成分	合成ゴム		主成分	合成ゴム
	容量	1kg,3kg,14kg		容量	4kg
	使用方法	原液のままで使用		使用方法	原液1：水2～3希釈
	参考塗布量	10㎡/L以上		参考塗布量	15㎡/L以上
	色	淡黄色		色	緑白色
	固形分	約10%		固形分	46～51%
	有効期間	ご購入後1年以内		有効期間	ご購入後1年以内
F☆☆☆☆			F☆☆☆☆		
JIS A 5549 (造作用接着剤)			JAI A010805 (接着剤工業会登録)		
第四類第一石油類 (Ⅱ) に該当する製品ですので、消防法の保管限度を厳守し、警告表示に注意して下さい。トルエン、キシレンは使用しておりません。			有機溶剤は一切含まれていませんので、引火の心配はありません。凍結した場合、性能が発揮されなくなります。		

ベルビアンで仕上げた不燃板を、接着剤と両面テープで下地に取り付ける工法です。

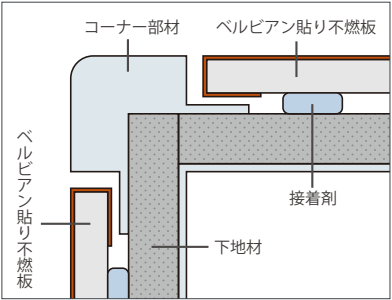
□納まり参考図



□目透かし張りの断面



□壁出隅断面概略図



特長

- 1 . 最高の施工精度
□工事現場ではなく、工場で機械貼ります。最高水準の施工精度による化粧板をご提供できます。
- 2 . 美しい仕上がり
□木口にフィルムを巻き込みますので、幅・高さ方向の糸面から下地色が見えることはありません。また、透かし目地の底も同じ素材で仕上げますので均一に美しく仕上がります。
- 3 . 役物に容易に対応
□粘着剤付きのベルビアンを併用することにより、役物や開口部まわりを現場施工で美しく納めることができます。
- 4 . 工期を短縮できます。
□現場に納入されるパネルにはベルビアンを施工済みですので工期を短縮できます。